

3.制御情報工学科

<p>ディプロ マ ポリ シー</p>	<p>制御情報工学科は、制御、情報を中心とした幅広い専門知識を修得するとともに広い視野と豊かな心を備えて、社会のさまざまな産業分野において活躍できる自立の精神に富んだ実践的、創造的制御情報技術者を育成します。そのため以下のような能力を身につけ所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 制御情報分野に必要な、情報工学、通信ネットワーク、メカトロニクス、コンピュータ制御、および制御情報工学に関連した周辺技術に関連する基礎的な知識と技術を修得し、課題を解決するために活用できる。 2. 自ら学び工夫するとともに、他者と協力して課題の解決に積極的に行動できる。 3. 環境に配慮しながら技術者倫理に沿って自律的に判断し、行動できる。 4. 広い視野と豊かな心を備えて社会に貢献できる。
<p>カリキュ ラム ポリ シー</p>	<p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)を実現するため、以下のように教育課程を編成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎的な知識と技術を修得し、課題を解決するために、情報工学および通信ネットワークの分野として、情報理論、プログラミング、データ構造とアルゴリズム、計算機アーキテクチャ、計算機ネットワーク等の科目を配置し、メカトロニクスおよびコンピュータ制御、制御工学の分野として、電磁気学、電子回路、計測工学、制御工学等の科目を配置します。 2. 自ら学び工夫するとともに、他者と協力して課題の解決にあたる、創造プログラミング演習、電子情報実験等の実験科目を配置します。 3. 環境に配慮しながら技術者倫理に沿って自律的に判断できるように、情報処理基礎、工業倫理と安全等の科目を配置します。 4. 広い視野と豊かな心を備えて社会に貢献できるよう、国語、社会、数学、物理、化学、英語、第二外国語、体育、芸術等の科目を配置します。 <p>以上の教育課程において、到達目標に対する到達度を</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 講義科目においては、定期試験・演習・レポートなど (2) 卒業研究においては、卒業論文、研究発表、課題への取り組み状況など (3) その他の科目においては、課題への取り組み状況、レポート、発表など <p>により各科目のシラバスに記載されている方法で評価します。</p> <p>成績は 100 点法によるものとし、60 点以上を合格として単位を認定します。成績評価の評語は次の基準によるものとします。</p> <p>評価 点数</p> <p>S 90 点以上</p> <p>A 89 点以下 80 点以上</p> <p>B 79 点以下 70 点以上</p> <p>C 69 点以下 60 点以上</p> <p>D 59 点以下</p>
<p>アドミッ ション ポリ シー</p>	<p>「求める学生像」</p> <p>制御情報工学科は、制御、情報を中心とした幅広い専門知識を修得するとともに広い視野と豊かな心を備えて、社会のさまざまな産業分野において活躍できる自立の精神に富んだ実践的、創造的制御情報技術者を育成することを目指しています。そのため次のような入学</p>

者を求めています。

1. 制御情報技術者になる意欲を持っている人
2. 理数系の基礎学力が身に付いている人
3. 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
4. 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

「入学者選抜の基本方針」

第一学年への入学者の選抜は、推薦による選抜及び学力検査による選抜により行う。

◇ 推薦による選抜

調査書、推薦書、推薦選抜志願調書、適正検査（数学）の成績及び面接の評価を総合して行う。

◇ 学力検査による選抜

調査書及び学力検査（理科、英語、数学、国語及び社会）の成績を総合して行う。

第三学年への外国人留学生の編入学者の選抜は、高専機構が実施する選抜試験により行う。

◇ 高専機構による選抜

出願書類、日本留学試験の成績、TOEFL、TOEIC 又は IELTS の成績及び面接の評価を総合して行う。

第四学年への編入学者の選抜は学力検査による選抜により行う。

◇ 学力検査による選抜

調査書及び学力検査（数学、英語及び理科）の成績を総合して行う